

2019年5月

新緑のまぶしい季節、さわやかで過ごしやすいですね。

羊毛の手仕事や人形作りの合間に、きらりとひらめいたアイディアがありましたら、どんどん事務局にお送りくださいませ。皆様と手を携えて今年度も進んでいきたいと思っています。



#### 1、社団からのお知らせ

- ① ぱたぽんクラブ運営費納入のお知らせ
- ② キャラバンのお知らせ
- ③ 巡回展開催のお知らせと募集。
- ④ ウォルドルフ人形の日に向けて
- ⑤ 名刺作成の募集
- ⑥ ぱたぽん紹介（千田さん）
- ⑦ ふたばぱたぽん紹介（和田さん 樋口さん）

#### 2、お知らせ、他報告

- ①第2回ひつじの会お知らせ
- ②シュタイナー教育 100 周年記念事業

#### 1、社団からのお知らせ

##### ①ぱたぽんくらぶ会費について

年会費 2,000 円を **5月20日**までに下記口座へお振込みいただくか、交流会で直接お支払いいただくのも可能です。

ゆうちょ銀行口座 記号番号：10900-38175581 パタポンクラブ  
他行等からの振込は、店名：0九八 当座 口座番号：3817558)

##### ②キャラバンのお知らせ

ウォルドルフ人形作品展 ～子供に寄り添うお人形～

2019年6月2日（日） 11：00～16：00

にぎわい邸（今井町の古民家ギャラリースペース）

橿原市今井町3丁目1-26

\*ぽんぽん鳥のワークショップあり。

※奈良キャラバン限定あじさい色の ぽんぽん鳥⇒



交流会の二日目に開催されるキャラバンです。皆さんで楽しくワイワイと！奈良の方にもウォルドルフ人形を見ていただきたいと思います。

### ③巡回展のお知らせ

巡回展のお人形の洋服にテキストをつける件に関して、いくつか質問がありました。私たちが、日頃お人形に着せている洋服を基準に考えて、着せやすく、自然の素材で、手軽に作れて、・・・デザインは皆さんの素敵なアイディアから発展させていただければと思います。

すでに発行されているアトリエノートのお洋服を着せての展示も可能です。その場合特別にテキストの提出はなくてもよいと思いますが、工夫した点や縫いやすいアドバイスなど書き添えていただければ幸いです。

展示企画のプランも募集中です。

人形募集期間	2019年4月～9月
作品展予定期間	2020年1月～2022年3月(約2年間)

詳しい募集の内容については通信24号の添付資料をご覧ください。(HPに掲載)

### ④ウォルドルフ人形の日に向けて

10月26日は「**ウォルドルフ人形の日**」です。

今年は、みなさんの大好きなウォルドルフ人形の写真を募集して、インターネット上で公開できるような、ギャラリーを作りたいと思っています。

テーマは「私とお人形」「お人形大好き」 他

スウェーデンひつじの詩舎のキットで作られたお人形の写真、子供と一緒に、遊びの一場面、などなど・・・

参加者は、ぱたぼんだけでなく、キットを買ってくれているお客様、等

まだ、詳細は決まっていますが、写真を撮る都合上もあると思い、ぱたぼんには一足早くお知らせいたします。是非生徒さんにもお声かけください。

詳細が決まり次第またお知らせいたします。

### ⑤名刺募集のお知らせ

ぱたぼんの名刺を共通の様式で作成いたします。

ご希望の方は下記メールに 郵便番号・住所・お名前・電話番号・FAX・メールアドレスを正確に書いて、**6月30日**までにお申し込みください。

出来次第順次発送となります。 hitsuji.utasya@gmail.com

ご注文を受け付け後、内容確認のメールを差し上げます。(担当 根本)

(注\*項目内容は相談に応じます、値段は、100枚で約3,000円の予定)



### ⑥ぱたぼん紹介

ふたばぱたぼんの「千田優子」さん(岩手県北上市、森田智子さん推薦)がこの度、ぱたぼんになりました。

皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

### ⑦ふたばぱたぼん紹介

藤田紀子さんから推薦のふたばぱたぼんを紹介いたします。

はじめまして、**和田聡美**と申します。

小学6年生の男の子と年少の男の子がいます。住んでいるところは名古屋市の端の方でまだまだ緑が残っていますが、高速も近く、地下鉄もそこそこ近いので生活しやすいところです。

私が初めてウォルドルフ人形に出会ったのは、今から9年程前になります。

当時、ミッション系の幼稚園に勤めていた友人が「幼稚園の用事で何度か行ったんだけど、すごく素敵なお店だったの。絶対気に入るから行ってみて！」と福井先生が講習をされている、

『タンテ・ボレ』さんというお店を教えてください。

そのお店は自宅から車で約 15 分ほどのところにあつたので、育児で疲弊した心の癒しを求めて 2〜3 歳になる息子を連れてよく通いました。

何度か通ったあとに人形のキットがあることに気がつき、お店の方から「子どものためにお母さんが作るんですよ。このお店で作れますよ」と聞きました。もともと何かを作ることが好きなのと、『子どものために良い』ものをあげたい、という想いもあり、作ってみたいと思いましたが、実家も義理の実家も遠く頼れる人がいなかったため、作ることができませんでした。

1 年程経ったある日、その友人から「刈谷市にある木のおもちゃ屋さんでもウォルドルフ人形作れるよ!」と、そのお店で娘のために作った人形を見せてくれました。そのお店が、後に親ばたぼんになっていただく藤田先生のお店でした。

その後、タンテ・ボレさんが月に何度か名古屋市内で講習をしていることも教えてもらいましたが、仕事の休みと合わずどこにも作りに行けない状態でした。

そんな状態が 1 年半くらい続き、「やっぱり私には作ることは叶わないのかな」と諦めかけていたとき、そのタイミングでまた友人がやってきて、「下の子の分も作ったの!」と講習帰りの出来たてホヤホヤのお人形を見せてくれました。

消そうとしていた小さな小さなろうそくの火が、もう消せないほど大きくなっていました。これ以上気持ちを誤魔化すことはできませんでした。子どもはもう小学 1 年生、『子どものために』ではなく、『作りたいと願っている自分』のために、作りに行こうと思いました。

そして、その春休みに、やっと作りに行くことができたのです。

初めて作りたいと思ってから、約 5 年後のことでした。

羊毛を丸めるのも初めてで、手や肩に力が入って痛くなるし、一つ一つの工程が大変で「本当に私にも作れるのか? 人形になるのか?」と不安でしたが、形ができてきたときの嬉しさ、完成がみえてきたときの喜び、今でも覚えています。

それから約 2 年後、下の子の人形を作るために再び藤田先生のところに行きました。

人形を作るのがすごく楽しくて、人形のことをもっと知りたい、ずっと付き合っていきたいと思うようになりました。趣味として終わらせたくない、そのためにはどうしたら良いのだろう? と考えて行き着いたのが、講師(ばたぼん)になることでした。

そこへ、「もう一人の自分」として寄り添うお人形のことや、一針一針愛情が込められていることも教わり、ますます関わっていきたいと思いました。

経験したことのない手仕事がたくさんありますが、焦らず、一つ一つ丁寧に向き合ってクリアしていきたいと思います。お人形作りの素晴らしさを伝えられるよう、先輩方のような素敵な伝え手になれるようがんばります。ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

和田聡美さん

〒468-0030 愛知県名古屋市天白区平針台 1-104-8

電話 052-848-1656 アドレス ciel@cb4.so-net.ne.jp

\* \* \* \* \*

中野久仁子さんから推薦のふたばばたぼんを紹介いたします。

初めまして、大阪に在住しております。樋口博美と申します。

大阪の中野久仁子先生の御指導の元、10 年程ウォルドルフ人形作りを楽しませて頂いております。2017 年よりシュタイナー教育を根底にした保育園を運営し始め園長を務めさせて頂いております。

大阪府四條畷市にて

「榊の木保育園」(なぎのきほいくえん)

「迦の森こども保育園」(かのもりこどもほいくえん) の 2 園です。

日本には数少ない0歳児からのシュタイナー保育園です。

両園にて0歳から小学校前までのお子様32名と共にやわらかな木造校舎や自然に囲まれた環境の中毎日泣いたり笑ったり生命力の溢れる光に包まれています。

当園の理念と致しましては「口を出さず、手を出し過ぎず、一人一人に丁寧に寄り添い生きる力の強い子」に育ててほしいと願っております。

園児はもちろんの事、保育士や職員、保護者の方々が日々の生活からシュタイナーの学びを深め、ウォルドルフ人形と共に成長していく姿を見守る幸せな時間を過ごさせて頂いています。

園内のお人形は全て私の手作りです。季節毎に衣替えをしたり、髪の毛を付け替えたりしながらウォルドルフ人形という優しい本物に触れ、大切に扱われるお人形はきっとたくさんの方の心に残る存在だと実感致しております。

ふたばたぼんは最初の一歩であると心し、私自身これからもウォルドルフ人形への学びを深め丁寧なお人形作りができるよう努力して参ります。何卒宜しくお願い申し上げます。

令和元年5月10日 樋口博美

樋口博美さん

〒575-0061 大阪府四條畷市清滝中町 19-9

電話 072-877-2654 アドレス [sankihiromi@yahoo.co.jp](mailto:sankihiromi@yahoo.co.jp)

## 2、お知らせと、その他報告

### ①第2回「ひつじの会」のお知らせ

日時：5月20日(月) 10:30～15:00

場所：白百合のアトリエおひさまたまご

参加費：500 円

持ち物：カーダー、スピンドル、「ペレの国からやってきた輝く羊毛セット」、  
テキスト「ひつじノート」  
お弁当

1回目はひつじおじさんを迎え19名が参加し和気あいあいと手を動かしながら楽しい時間を過ごしました。

ただ漫然と紡ぐのでは無く、目標があった方がモチベーションを保ちやすいので、モチーフを作成し、11月に開催する明日館でのキャラバンにタペストリーとして展示することを目指したいと思います。

モチーフは18cm×18cm。紡いだ糸で四角くても丸くても、編んでも織っても自由に空想の翼をひろげて作成ください。

途中からのご参加も大歓迎です。席の都合上、早めのご連絡をお待ちしています。

お問い合わせ、参加のご連絡は、下記までお願いいたします。

[treasuresinmyheart@yahoo.co.jp](mailto:treasuresinmyheart@yahoo.co.jp) 090-9394-5936 北詰桂子

### ②シュタイナー教育100周年記念事業

ドイツで始まった、シュタイナー教育は、2019年9月19日、100周年を迎えます。

各地でいろいろなイベントが予定されているようです。

関東圏のものをいくつか紹介いたします。

世界で行われていシュタイナー教育に寄せた動画がとても興味深いです。

お時間のある方は、ネットで検索してみてください。

シュタイナー教育 100 周年

<https://waldorf.jp/100th/>

\*6月15日(土) 10:00~5:00 入場無料

横浜シュタイナー学園 オープンデイ(横浜市緑区霧が丘3-1-20)

今こそ教育を選ぼう! 講演・体験授業・劇・音楽発表など

詳細はwebにて( <https://yokohama-steiner.jp> )

日本シュタイナー学校協会主催 「なぜ、今、シュタイナー教育なのか」

\*6月23日(日)13:30~15:30 青山学院大学・青山キャンパス 前売り2,000円

小さいことの限りある美しい時間のために

講師 三砂ちづる 松浦園

\*7月21日13:30~15:30 青山学院大学・青山キャンパス 前売り2,000円

医療、教育、芸術の観点から見た子どもの未来と健康

講師 山下直樹 志水祥介 はたりえこ

\*8月16日(金)~18日(日)(詳細はwebで <http://shibu-cul.jp>)

渋谷区文化総合センター大和田 (伝承ホール6F・ギャラリー2F)

体験授業・ワークショップ・パネル展示

\*「シュタイナー教育100周年記念映像」今春ネット配信 河瀬直美監督(詳細未確認)



これまでの通信や、社団からのお知らせなどを見られるホームページです。

ご活用ください。

ぱたぽんホームページ <http://www.hituji-patapon.com>

パスワード hitujiuta

フェイスブック (<https://www.facebook.com/htujinoutasya/>)、

ブログ (<https://ameblo.jp/hituji-utasya/>) も更新中。

通信に関するすべてのお問い合わせは [hitsuji.utasya@gmail.com](mailto:hitsuji.utasya@gmail.com) 迄、

よろしくお願いいたします。

通信担当 根本裕美

[patapon2016@yahoo.co.jp](mailto:patapon2016@yahoo.co.jp)